

哲学委員会分科会の設置について

分科会等名：世界哲学構築のための分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	哲学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>これまで哲学は暗黙裡に西洋（西欧・北米）をモデルとしてきたが、グローバル化された現代世界においては哲学的営為をより広い世界的な文脈と視野から問い直す必要性に迫られている。狭い哲学分野だけではなく、文学、宗教、芸術、科学、神話などの多様な領域、及び東アジアを始めとする世界各地で培われてきた思想伝統を対話させ交流させることが必要である。対話を通じて、従来顧みられなかった思考のあり方を再発見し、それらの間に多様性と共通性を見出して、世界化された視点から自らの思想基盤について反省的に検討することが、今日の哲学に関わる者の責務である。</p> <p>また、多様な文化と伝統の中で、世界における宗教の多様性も今日的な課題である。こうした真の多様性と相互批判の中で哲学を打ち鍛え直そうとする運動を「世界哲学」と呼び、その理念を構築する。</p> <p>加えて2028年の世界哲学会大会（WCP）を日本に誘致し、「世界哲学」を理念に据え、グローバリズムの中でかえって萎縮している哲学を解放することが本分科会の目的である。</p>
4	審議事項	<p>1. 世界哲学の理念についての検討</p> <p>2. FISP（哲学系諸学会国際連合）との連携</p> <p>3. WCP（世界哲学会大会）の招致と開催に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和6年1月25日～令和8年9月30日
6	備考	